

玉川上水・分水網上下流連携総括シンポジウム

【主催】玉川上水・分水網を生かした水循環都市東京連絡会

【共催（予定）】中央区、日本橋水辺再生研究会、外濠再生懇談会、玉川上水ネット他

【後援（予定）】東京都、沿川市区、国土交通省、内閣官房水循環政策本部事務局他

【開催趣旨】

コロナ渦の影響で延期に次ぐ延期で羽村市から始まった本シンポジウムですが、やっと最下流にあたる日本橋川に到達することができました。最終回の本シンポジウムは、これまでの活動を総括する「総括シンポジウム」と位置づけ、中央区にて開催いたします。

江戸城下に水を運ぶために掘削された玉川上水を再生することで、江戸城外濠や日本橋川が抱える水環境を改善し、さらに、そこから未来につながる東京の水辺のあり方について、玉川上水・中・下流の皆さまに夢を語って頂きたいと考えています。

基調講演では、江戸文化の第一人者である田中優子先生に「江戸文化と玉川上水」と題して、また、直木賞作家である門井慶喜先生に「江戸・東京の水回り」と題して御講演頂きます。

多くの皆さまに御参加頂き、東京の水循環を知り、歴史的価値に目を向ける機会になればと思っています。

【講演日時】令和5年7月19日（水）14時から（17時終了予定）

【会場】銀座プロッサム中央会館 ホール

住所：東京都中央区銀座2-15-6 電話：03-3542-8585

【プログラム】

基調講演1 「江戸文化と玉川上水」 法政大学前総長 田中 優子

基調講演2 「江戸・東京の水まわり」 作家 門井 慶喜

基調講演3 「玉川上水上下流を中心とした東京の水循環」

中央大学研究開発機構教授 山田 正

～ 休憩 ～

パネルディスカッション

通水実現に向けての展望「夢のある東京の水辺づくり」

パネリスト：沿川市区長（調整中）

コーディネーター：水文・水資源学会長 沖 大幹

（東京大学教授）



銀座プロッサムへのアクセス
東京メトロ有楽町線「新富町駅」1番出口徒歩1分
東京メトロ日比谷線「東銀座駅」5番出口徒歩8分
都営地下鉄浅草線「東銀座駅」5番出口徒歩8分



玉川上水・分水網関連遺構 100 選の展示

都民の皆さんから応募頂いた「玉川上水・分水網関連遺構 100 選」を下記2会場で展示します。東京がもつ素晴らしい水辺を再発見すると共に、その歴史的資産とそれを守る皆さんの活動に想いを馳せてください（時間限定で案内人の方からお話を聞くこともできます）。

【展示会場】江戸桜通り地下歩道（東京都中央区日本橋室町2丁目2-1）

【展示期間】7月17日（月）～21日（金）



<アクセス>

東京メトロ銀座線・半蔵門線
「三越前駅」A6出口徒歩2分

【展示会場】中央区役所1階ロビー（9時～17時）

【展示期間】7月18日（火）～21日（金）



<アクセス>

東京メトロ有楽町線「新富町駅」1番出口徒歩1分
東京メトロ日比谷線「築地駅」3・4番出口徒歩5分

玉川上水・分水網を生かした水循環都市東京連絡会

事務局：中央大学研究開発機構河川・水文研究室

TEL：03-3817-1621 / E-Mail：hyd.lab.chuo.u@gmail.com

参加申込みはQRコードから→

こちらからお申込みの場合は
所属名は「玉川上水ネット-江戸研」
(参加費無料)

